

## 令和 8（2026）年度 ひろしまバイオデザイン フェローシッププログラム参加者募集要項

(令和 8（2026）年 1 月 30 日)

## 1. 趣旨

広島大学 学術・社会連携室 オープンイノベーション本部 産学連携部 バイオデザイン部門（以下、「ひろしまバイオデザイン」）は、医療機器の創出・開発支援を目的として、医療・ヘルスケア機器開発の人材育成を行っています。

このたび、令和 8（2026）年度「ひろしまバイオデザイン フェローシッププログラム（以下本プログラム）」を開講することとなりました。開講にあたり、以下のとおり参加者（以下フェロー）を募集 いたします。

## 2. 概要

- バイオデザインは、「医療機器開発におけるイノベーションを起こすプロセス」のことを指し、2001 年に米国スタンフォード大学の Dr. Paul Yock（ポールヨック博士）らがデザイン思考をもとに開発したイノベーションを牽引する人材を育成するプログラムです。広島大学では、それに準じたプログラムを令和元（2019）年度から実施しております。
- 募集するフェローの対象は、医師等の医療従事者、エンジニアだけでなく、ビジネス関連（経営企画・管理、ファイナンス、企業経験）ないしデザイナー等、多様なバックグラウンドを持つ方々でチームを編成できればと思います（参加者によります）。
- 本プログラムでは、主にスタンフォード大学のバイオデザインプログラムを参考にしておりますが、インド・バイオデザイン（SIB: School of International Biodesign）とも MOU を締結し、交流があるので、SIB が毎年開催する MedTech Summit にも参加が可能です（必須ではありません）。
- 本プログラムは、臨床現場観察に基づくアンメットニーズ（まだ満たされていない潜在的なニーズ）の探索から、医療・ヘルスケア機器の開発を目指しますが、ビジネスにイノベーションをもたらす手法としてのデザイン思考等、新しい考えを学ぶことにより、医療・ヘルスケア機器以外の企業における製品開発等のプロセスへの応用も可能と考えます。

## 3. 開講場所

## (1) 講義・演習

広島大学霞キャンパス ひろしまバイオデザインラボ（広島市南区霞 1-2-3 霞共用棟 1 414 号室）

## (2) 臨床現場観察

広島大学病院（広島市南区霞 1-2-3）等

## 4. 開講期間（予定）

令和 8（2026）年 7 月から 12 月までの 6 か月間（予定）

## 5. 募集定員

4-5 名

## 6. 応募資格

医療機器イノベーション、スタートアップ起業、デザイン思考に興味のある方（次頁に続きます）

このプログラムへの週 15ー20 時間をコミットメントができる方

(講義・ワークショップなど、スタッフとのミーティングにつきましては、今年度は、毎週火・水曜日夕方後を考えています(変更の可能性もあります))。

## 7. 応募書類

- (1) 申込書
- (2) 小論文 (A4 一枚程度) バイオデザインで学びたいこと、あるいはバイオデザインを学んでやりたいこと
- (3) 履歴書

## 8. 選考方法等

- (1) 募集期間 令和 8 (2026) 年 1 月 30 日 (金) から令和 8 (2026) 年 4 月 30 日 (木) まで
- (2) 選考期間 令和 8 (2026) 年 5 月上旬
- (3) 選考方法 書類審査 (面談が行われることもあります)

## 9. 費用

### (1) 受講料

本学所属の職員・学生以外は、受講料を徴収します。詳細はお問い合わせください。

### (2) その他経費

プログラム受講中に発生する食費、交通費、宿泊費等については、自己負担とします。

## 10. 指導スタッフ

ひろしまバイオデザイン; 花之内健仁 (常勤)、今田寛人 (常勤) など (他、学外講師も検討中)

## 11. 修了後の取扱い

### (1) 知的財産等の取扱い

創出された知財、または知財につながるニーズ、アイデア等の、フェローシップコースにおけるチーム活動の成果については、本学に帰属するものとします。

### (2) 証明書

プログラム修了後には、修了証明書を発行します (学位の発行はありません)。

## 12. お問い合わせ・申し込み先

広島大学 学術・社会連携室 オープンイノベーション本部

産学連携部 バイオデザイン部門 (担当: 鈴藤)

住所: 〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 研究棟 E 1F

電話: 082-257-1992/1555

メール: biodesign@office.hiroshima-u.ac.jp